



## 2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月10日

上場会社名 株式会社クリエイティブSDホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 山崎哲也 (TEL) 045 (914) 8241  
 四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年5月期第1四半期の連結業績(2023年6月1日~2023年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	104,078	10.1	4,775	0.9	4,888	0.3	3,293	△0.1
2023年5月期第1四半期	94,530	6.2	4,732	0.2	4,872	0.8	3,297	0.9

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 3,298百万円(△0.3%) 2023年5月期第1四半期 3,308百万円(1.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	52.09	—
2023年5月期第1四半期	52.16	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第1四半期	195,976	118,001	60.2
2023年5月期	194,941	116,409	59.7

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 118,001百万円 2023年5月期 116,409百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	25.00	—	27.00	52.00
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	197,460	5.4	8,440	△8.6	8,720	△7.7	5,930	△7.5	93.80
通期	404,100	6.1	19,240	1.7	19,800	1.9	13,000	0.6	205.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年5月期1Q	66,819,342株	2023年5月期	66,819,342株
2024年5月期1Q	3,600,857株	2023年5月期	3,600,857株
2024年5月期1Q	63,218,485株	2023年5月期1Q	63,218,567株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等にすいてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年6月1日～2023年8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い経済活動の回復が進む一方、原材料価格・エネルギー価格の高騰や、物価上昇による消費マインドの低下等、先行き不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、行動規制緩和により医薬品・化粧品需要に回復の兆しが見られる一方、新型コロナウイルス感染対策商材の需要縮小や、物価上昇に伴う節約志向の高まり、調剤部門における診療報酬及び薬価改定の影響に加え、競合他社の出店や価格競争の激化、他業種からの参入や企業の統合・再編の動きが強まっており、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の達成に向けて、調剤併設型ドラッグストアを中心とした既存エリアのドミナント強化を継続しつつ、「生活・予防・医療・介護」の各領域において地域に貢献する総合ヘルスケアサポートを推進しております。

#### <ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、アフターコロナにおける消費行動の変化、節約志向の高まりに対応すべく、EDLP施策の継続推進とプライベートブランドの販売強化を含めた品揃え・商品提案に取り組んでまいりました。また、ワンストップ・ショートタイムショッピングを目指し、調剤薬局の併設推進や、生鮮食品や冷凍食品の品揃えを充実させるなど小商圏における利便性及び専門性の向上に引き続き取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、マスクや検査キット等の新型コロナウイルス感染対策商材の需要減が見られた一方、総合感冒薬や化粧品需要の回復、前期に引き続き生活必需品を始めとしたEDLP施策が奏功したこと等により、売上高は前年同期・計画を上回りました。調剤部門においては、診療報酬及び薬価改定の影響があったものの、調剤薬局の併設推進に取り組み、処方箋応需枚数は整調に推移しました。

ドラッグストアの新規出店につきましては、4店舗の出店を行いました。一方で契約期間満了により2店舗の閉鎖を行いました。調剤薬局の新規出店につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局を4店舗、医療モール併設の調剤専門薬局を1店舗開局いたしました。

#### <スーパーマーケット事業>

既存の食品スーパー「ゆりストア」をドラッグストアと生鮮食品専門店の複合業態へ順次改装転換を進めております。当第1四半期連結会計期間末の店舗数は前期末と変わらず食品スーパー2店舗(うち1店舗は建替えにより休業中)、ドラッグストア複合の生鮮食品専門店3店舗となりました。一部店舗においては、ゆりストア店内で加工した惣菜や精肉を近隣のグループ内ドラッグストアへ配送し販売する取り組みを進め、ドラッグストア事業とのシナジー創出に向けて、小商圏における利便性向上にグループとして取り組んでまいりました。

#### <介護事業>

高齢化が進む中、介護スタッフのもと安心・安全に生活したいという高齢者の方のために、美味しい食事が特徴の介護付有料老人ホームを2施設、またできるだけご自宅で暮らしたいという方のために、筋力などの機能維持・向上訓練を特徴とする半日型のデイサービスセンター37施設を運営しております。有料老人ホーム、デイサービスとも、当社グループの特徴である接遇に力を入れ、ご利用者様の満足度アップ及び稼働率の向上を図ってまいりました。

以上により、当第1四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア719店舗、調剤薬局は調剤専門薬局37店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局338店舗の合計375店舗となり、スーパーマーケット事業は食品スーパー2店舗、ドラッグストア複合の生鮮食品専門店3店舗、介護事業では介護付有料老人ホーム2施設、半日型デイサービスセンター37施設となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は104,078百万円(前年同期比10.1%増)、営業利益は4,775百万円(前年同期比0.9%増)、経常利益は4,888百万円(前年同期比0.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,293百万円(前年同期比0.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は195,976百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,034百万円増加しました。主な要因は、売掛金が451百万円、固定資産が6,159百万円増加し、現金及び預金が4,133百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は77,974百万円となり、前連結会計年度末に比べて557百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金が1,254百万円増加し、未払法人税等が1,717百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は118,001百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,591百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払による1,706百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益3,293百万円を計上したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の連結業績予想につきましては、現時点では2023年7月10日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,526	33,393
売掛金	13,312	13,764
商品	38,497	37,594
その他	10,295	9,755
流動資産合計	99,631	94,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,762	28,836
土地	25,211	25,385
その他(純額)	4,858	7,709
有形固定資産合計	57,832	61,930
無形固定資産		
のれん	473	443
その他	1,055	986
無形固定資産合計	1,529	1,430
投資その他の資産		
長期貸付金	9,654	9,528
敷金及び保証金	11,576	11,630
その他	14,759	16,988
貸倒引当金	△40	△39
投資その他の資産合計	35,948	38,108
固定資産合計	95,310	101,469
資産合計	194,941	195,976
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	50,485	51,739
未払法人税等	3,386	1,668
賞与引当金	378	1,893
役員賞与引当金	145	39
ポイント引当金	171	161
資産除去債務	89	84
店舗閉鎖損失引当金	8	8
その他	15,487	13,868
流動負債合計	70,152	69,465
固定負債		
退職給付に係る負債	3,310	3,380
資産除去債務	3,579	3,621
転貸損失引当金	30	29
その他	1,459	1,478
固定負債合計	8,379	8,509
負債合計	78,532	77,974

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	118,741	120,328
自己株式	△4,393	△4,393
株主資本合計	116,282	117,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	46
退職給付に係る調整累計額	87	85
その他の包括利益累計額合計	126	132
純資産合計	116,409	118,001
負債純資産合計	194,941	195,976

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	94,530	104,078
売上原価	69,160	77,399
売上総利益	25,370	26,678
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	164	161
給料及び手当	8,492	8,925
賞与引当金繰入額	1,411	1,492
役員賞与引当金繰入額	32	35
退職給付費用	202	192
減価償却費	912	1,048
地代家賃	4,117	4,268
その他	5,306	5,778
販売費及び一般管理費合計	20,638	21,902
営業利益	4,732	4,775
営業外収益		
受取利息	22	21
受取配当金	0	0
受取賃貸料	98	90
その他	62	47
営業外収益合計	183	159
営業外費用		
賃貸費用	41	40
その他	1	5
営業外費用合計	42	46
経常利益	4,872	4,888
特別損失		
固定資産売却損	—	26
固定資産除却損	2	1
特別損失合計	2	27
税金等調整前四半期純利益	4,870	4,860
法人税等	1,573	1,567
四半期純利益	3,297	3,293
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,297	3,293



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	3,297	3,293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	7
退職給付に係る調整額	7	△2
その他の包括利益合計	11	5
四半期包括利益	3,308	3,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,308	3,298
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## (1) 販売実績

## ①商品部門別売上実績

当第1四半期連結累計期間における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	27,422	105.5
O T C	15,456	96.7
調剤薬局	11,966	119.4
化粧品	12,384	108.6
食料品	42,575	116.6
日用雑貨品	15,817	106.8
その他	4,807	110.1
小 計	103,007	110.7
スーパーマーケット事業	506	56.7
介護事業		
有料老人ホーム	170	93.8
デイサービス	357	104.9
小 計	528	101.0
顧客との契約から生じる収益	104,042	110.1
その他の収益(注)	35	110.8
合 計	104,078	110.1

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸収入が含まれております。

## ②地区別売上実績

当第1四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	58,668	62.1	63,808	61.3
東京都	13,801	14.6	14,889	14.3
静岡県	10,407	11.0	11,556	11.1
千葉県	6,800	7.2	8,558	8.2
その他	4,852	5.1	5,264	5.1
合 計	94,530	100.0	104,078	100.0

## (2) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	16,102	104.0
OTC	8,605	90.8
調剤薬局	7,497	124.9
化粧品	7,300	105.0
食料品	37,326	118.6
日用雑貨品	11,192	108.9
その他	3,692	108.4
小計	75,615	111.9
スーパーマーケット事業	381	56.1
介護事業		
有料老人ホーム	—	—
デイサービス	—	—
小計	—	—
顧客との契約から生じる収益に対する仕入	75,996	111.3
その他の収益	—	—
合計	75,996	111.3